八日 日刊
磐城時報
福島縣石城郡平町紺屋町十五
編輯兼發行人 岡田弘氏
印刷 福島縣石城郡平町紺屋町十五
印刷所 加納活版所
發行所 福島縣石城郡平町紺屋町十五 磐城時報社
一部金弐錢 一ヶ月金卅錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

平消防夏期演習
御令旨傳達披露式後
今日小名濱海岸で

平消防組の御令旨傳達披露式は既報の如く今八日午前八時から平署會議室に於いて執行、午前八時全部組員器具機械の点呼に次いで國旗揭揚式あり、關内部長の開會の辭、井上組頭令旨を奉讀、横山署長、井上組頭の訓示、青沼町長の祝辭あり、國歌消防歌の高唱によつて閉式。直ちに夏期演習地小名濱に向つて出發、同午前十時から小名濱海岸に於いて壯烈な夏期演習を執行、同午後一時から新米バラックに於いて組員慰勞會に移り盛會。

磐中同窓會
定時總會
十日午後一時

縣立磐城中學校同窓會の定時總會は十日午後一時から同校内で開催、豫算、決算の協議後會長以下役員の改選あるが、關内會長、諸橋副會長以下再選重任の模樣である。

中村支店長
十二日出發

常磐銀行平支店長から福島支店長に榮轉の中村梅三郎氏は十二日午前九時磐越東線で赴任する

郵便局襲撃の強盜事件に關係か
渡邊甚内警視廳に護送
有力な證據押收

東京市青山高樹町郵便局を襲つた強盜事件に關聯して平町柳町二無職渡邊甚内(四六)は平署特高係に檢擧され目下警視廳に留置取調べられてゐるが、甚内は石城郡草野村絹谷字幕坪生れで二年程前から前記に居住し右翼團体結成のため中央部と聯絡既に十余名の同志を糾合して資金網擴充並に調達に携はり今回の郵便局襲撃事件には直接關係はないが警視廳の移牒により去廿二日拂曉三時を期し平署渡邊特高係主任外刑事數名が同人の寢込みを襲ひ難なく捕へ護送したもので、家宅捜査の結果襲撃事件に重大な役割を演じた黨員藤村又助と共に檢擧されこの間の消息を語る有力な證據書類が多數平署に押收さる。

團長爭ひ
三坂村紛糾

三坂組合村下三坂の青年分團で本年三月分團長の選擧を行つた際同村字入合鈴木源一(三〇)氏が敗れて現分團長菅野貞一(三二)氏が就任したが、鈴木氏を擁いだ分團員白石鶴次外九名は菅野分團長を不適任だとて反對氣聲を擧げ對立抗爭を續けて來、かつこの紛糾に對し同村小學校長川口武仁氏が何等仲裁の勞をとらず寧ろ前分團長に加勢の態度を示してゐるとて遂に去月二十一日暴行沙汰におよび分團旗や分團備品等を三十數人奪取して益々抗爭激化して居り、更に最近に至り校長並に分團長を陷れんとて酬ゆるに暴行を以てする不穩な噂を產んだので平署では七日以來まづ鈴木源一氏を召喚取調べを開始した。

若鮎の樣に躍る女給の華やぎに憧れ
家出はしたものの…
戀人を棄た女の悲哀

安達郡三和村農野崎熊三郎三女タケヨ(二〇)は去二日前借三十五圓で平町南町カフエーナナの女給に住み込んだが、僅か三日間の六日午前十時頃家人の隙を見て逃走前借詐欺の屆出により平署で捜査を開始したところ同夜平驛午後七時發郡山行列車に乘車せんとしてゐるタケヨを發見檢擧平署に引致嚴重取調べるが、タケヨは去昭和六年中から白河町村上操と戀仲に陷り家出後郡山市字端山に愛の巢を營んでゐたが性來浮氣なタケヨは郡山市内のカフエーに若鮎の樣に躍る女給の姿に憧れて戀人村上に女給になりたいと打あけたが許されないので遂に去一日平町に逃走し來たり前記ナナに住み込んだものの表面華やかに見えた女給生活も内面に入れば今更の樣に幻滅の悲哀を痛感殊につて矢も楯もたまらず遂に逃走せんとしたものである。

臨海學校から
【第六信】

八月六日（晴）

昨日あたりから正式に晴れた空は（正式といふのは先生等の間に流行した言葉です）昨夜の浪音もよく響いて、今日は非常によいお天氣。氣持ちよく晴れた朝の海邊には三々五々散歩する人の姿が見えてゐました。僕等の朝の行事も元氣一杯に終りました。

× × ×

午前の海は土用波が荒れ狂つてゐました。大きな波は飛込臺まで呑み倒さうと岸へおしよせて來ます、危險信號が出てゐました。

今日で六日の僕等は相當に黑くやけた人、赤く泣き出しさうな顏の人、赤褌、赤帽に暑くやけた砂を踏んで、この荒海におどりこみました。先生は皆、最前線に立つて僕等を見守つてくれてゐます、安心して大波とたはむれました。頭から波をかぶつては足をさらはれ、塩からい水を呑んではしがみ顏をして、先生に笑はれたら、先生が倒れるのを見て笑つたり、用心しながらの遊び、仲々愉快なものです

暑くやけた砂に体を横にしてうでたてのかにをおやつに頂いて午前の海を終りました。

× × ×

午後の宿舍はひつそりとしてゐます。一室に皆が集つてお話會です。隣室にゐても K君の高い聲が面白く聞えました校長先生、菅波先生、中島寫眞屋さんのお顏が見えました海は益々荒れて午前中は危く立つてゐた飛込臺も、今は倒されて、みにくい姿となつて渚に横たはつてゐました。流石の僕等も飛び込み勇氣がありません。磯傳へに波立藥師をお詣りしました。鰐ケ淵の朱塗りの橋をバツリに一枚、元潮聲館前で一枚、二枚の記念撮影をすまして、午後の行事を終りにしました。

海邊には裸の人の姿は見えません。波はいよ〳〵高くいかり、くだけてゐます。

× × ×

キャラメル、パンのおやつを頬ばりながらお風呂へ行く人ボール遊びの人、元氣のやうですが、疲勞が見えてゐるやうです、なんせ、六日目ですもの……。

四倉漁夫百余名が獨特の大漁踊
十日四倉漁港祝賀式

四倉築港作業進行祝賀式は十日行ふ事は既報の如くであるが、當日は四倉町坂本大敷網事務所に漁夫約百余名が沖合より築港内に入船の際同大敷網漁夫獨特の歌で大漁踊を踊る筈で前人氣を博してゐる。

今日から立秋□□
天候異變で哭く
海岸地の當業者

雨天！雲天！　一日として快晴のなかつた今年の土用も愈々昨日でおさらば……

△　△　△

今日は早やくも立秋！

心ろなしか吹く風もホヽ、涼しく秋立つたかの樣だ……

梅雨前の高温が梅雨明けから俄然急激に低下土用に入つてからは連日六十度線内外を彷徨すると言ふ天候異變振り。

此の爲め四倉、小名、江名、豐間、勿來の各海濱地は土用中人出のあつたは僅に丑の日と五日の曜だけ……それすら例年の平日並みの人出とあつて避暑客、海水浴客を唯一の書入れにする飲食物屋、自動車屋さん連中全く青息吐息の形……

△　△　△

氣狂ひ陽氣で最も案られたのは稻作だが、今分のところでは稻熱病の發生はあるが天候による影響は割合に少く先ず平年作にはどうやらこうやら漕ぎ付けられそうだとある。

番ひどかつたのは夏作胡瓜、茄子等の蔬菜類で、此の分の天候が續けば秋作物も先望み薄と言はれてゐる。

△　△　△

兎に角土用も過ぎて……

今日は立秋……

築港人夫
水泳中溺死

豐間村大字豐間字八幡町居住豐間築港工事人夫遠藤伊之吉（二四）は去る四日午前十一時頃作業中酷熱に堪え兼ねて築港防波堤外で監督の目を盜んで水泳中突然心臟痲痺に陷り溺死した。

▲行路病者

昨七日四倉新町漁業組合下海岸船下に年齢六十五六才老ルンペンが行倒れ居るを漁夫が發見し四倉役場に届出たが、同人は石川縣生れ小豆畑源七(六六)で行路病者として町役場にて保護中である。

爭議勃發？

惡デマ亂れ飛ぶ

平署特高緊張……

デマの根據を突き止む

湯本町地方に最近頻々として種々のデマを流布する者があり、一般に非常な迷惑を及ぼしてゐるが、六日も某所にストライキが起つたなどと全く根も葉もない事を言ひふらした者があつた尙過般は思想的方面で相當にデマが飛んでゐるのでこの儘捨て置くときは如何なる惡結果を齎すやも圖り難く平署ではこの際斷然取締人物が判明次第嚴罰に處する事となり內偵中大体の根據を突き止めた模樣である。

矢田川改修

出縣陳情

玉川村、鹿島村は兩村を流れる矢田川改修工事を五、六、七年四萬圓で行ひ、八年度は藤原川改修工事で中止し、九年度は七千七百圓で着工してゐるが、十年度で匡救事業を打切る方針との事に打切られては中途半端となり秋の出水期が心配だからと繼續の施行方を六日陳情した。

自轉車泥

檢擧さる

草野村大字馬目農金成武雄（二七）は二十八日夜平町大町磐城無盡會社から自轉車一臺約二十五圓を窃取何喰はぬ顏で乘用に供してゐた事平署安藤刑事に探知され昨七日檢擧されたが、余罪も多い見込で引續き取調中。

中山坑落盤

坑夫二名死傷

昨朝の椿事

內郷村字綴中山炭礦採炭夫根本丑之助（四五）同坑夫佐藤幸太郎（四〇）の兩名は五日午前八時頃入坑作業中俄然大音響と共に大落盤あり逃げ遲れた丑之助は下敷生埋めとなつて慘死、幸之助は幸いに一命は救はれたが頭部その他に全治一ヶ月を要する重傷を負つた。

▲四倉局取扱業蹟

四倉郵便局七月成績左の如し

貯金受入數一千〇三十四、貯金受入金額二万五千四百六十四圓七十六錢、貯金拂出數六百六十、貯金拂出金額二万八千三百〇三圓十五錢五厘、爲替受入數四百二十四、同受入金額一萬〇七百三十九圓四十九錢、爲替拂出數五百五十五同拂出金額一萬四千三百十一圓五十錢。

大流行のぬい紋

當店へ御用命下さい

お待ちになつてる間にも仕上げます。

ぬい紋、かき紋、はり紋

外テーブルカケ

江戸褄縫模樣

水戸染野紋店支店

町田紋店

田町蛇の目向側

暑中御伺

平町長　青沼鋒太郎

平町五丁目　㊄　釜屋商店　諸橋久太郎

磐城炭礦々業所　所長菅原萬次郎

入山採炭株式會社坑務所　所長吉田宗雄

平町會議員　吉田金作

平町會議員　多田井笑次郎

平町會議員　高橋龜松

平町會議員　關內正一

平町會議員　坂本隆藏

謹告

拜啓　陳者磐城中學校同窓會定時總會及懇親會を左記法方に依り開催致候に付き御出席相成度此段以紙上謹告候也

八月八日

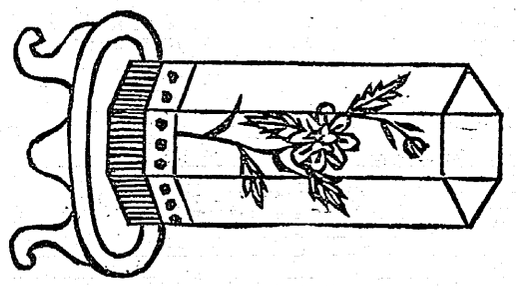
同窓會長　關內正一

同副會長　諸橋元三郎

定時總會　十日午後一時　磐城中學校內

懇親會　仝日午後六時　谷口樓

會費　二圓五十錢



美術花壺　一個　特價十錢

ケシ　ヒガン　ヒイラギ　ヒヤクニチ

暑中の御賀祭に!!

御集會に!!

納涼に!!

一本　長サ一尺二寸五十錢　六時間は保ちます

盆栽　三・八・三　六錢

火

腫物、おでき切らすに治る

ハレモノ良藥　八方散

平一（電六九九）　水野藥

謹啓時下盛夏の候貴下益々御清榮之段奉大賀候

陳者本月十五日執行せらるゝ當町町會議員再選擧に際し

長谷川寅次郎氏を候補者に推薦仕り候

御承知の通り同氏は今回栗原氏提出の訴願事件の爲め失格し再び選擧場裡に臨むのやむなきに到りたるものにして眞に同情に堪す同氏は人格嵩高識見卓越し不變不黨嚴正中立を持し過去十七年間町會議員として幾多の功績を現し居る事は既に各位の認め居る處なり依て茲に下名等政黨政派を超越し一切の情實を捨て同氏を推薦し誓て其當選を期する次第に御座候

如斯次第に有之候へば何卒貴下の御支援と熱烈なる御同情を以て下名等の所期の目的を達せしめられ度く茲に謹みて奉悃願候

昭和九年八月　敬白

推薦者

吉田彌十郎　植田萬治郎　面川龜之助　大和田太郎　須藤久吉　菅波末太郎　小湊宗吉　吉田三郎　長谷川壽次郎　金成岩吉　長谷川幸太郎　鈴木長次郎

責任者　四倉町字新町七十四番地　吉田彌十郎

耳鼻咽喉科專門

病室完備

自炊ノ便アリ

平町田町（電六九一）

山內醫院

醫學士　山內亨吉

新發明　透明障子紙

福島、茨城　宮城、栃木　四縣下一手販賣

平町四丁目　伊勢屋

發賣元　阿部商店　電話四五番